

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.77 2024 No.4
令和 6 年 8 月発行



今号の内容：令和 6 年 4 月から 6 月までに検査した

残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
PCB 検査結果
自然毒検査結果
動物用医薬品検査結果

横浜市医療局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話：045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhineisei/>

1 残留農薬検査

令和 6 年 4 月から 6 月までの残留農薬検査は、国産農産物 15 検体(11 種)について実施しました。
このうち農薬を検出した検体数は 1 検体(1 農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果

検出値、基準値:検体 1 kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
べいなす(なす)	高知県	令和 6 年 4 月 23 日	南部市場	なし	不検出	なし
トマト	熊本県	令和 6 年 4 月 23 日	南部市場	なし	不検出	なし
きゅうり	神奈川県	令和 6 年 4 月 23 日	南部市場	なし	不検出	なし
さつまいも(紅まさり)	茨城県	令和 6 年 4 月 23 日	南部市場	なし	不検出	なし
はくさい	茨城県	令和 6 年 4 月 23 日	南部市場	なし	不検出	なし
トマト	山梨県	令和 6 年 5 月 30 日	本場市場	なし	不検出	なし
キュウリ	福島県	令和 6 年 5 月 30 日	本場市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	千葉県	令和 6 年 5 月 30 日	本場市場	なし	不検出	なし
さつまいも	茨城県	令和 6 年 5 月 30 日	本場市場	なし	不検出	なし
イチゴ	栃木県	令和 6 年 5 月 30 日	本場市場	なし	不検出	なし
すいか	千葉県	令和 6 年 6 月 27 日	本場市場	なし	不検出	なし
さつまいも	茨城県	令和 6 年 6 月 27 日	本場市場	なし	不検出	なし
キャベツ	群馬県	令和 6 年 6 月 27 日	本場市場	なし	不検出	なし
カリフラワー	長野県	令和 6 年 6 月 27 日	本場市場	なし	不検出	なし
ピーマン	茨城県	令和 6 年 6 月 27 日	本場市場	フルフェノクスロン	0.12	1

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等 40 か国以上で農薬登録されており、日本では 1993 年に初めて登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農業工業会

2 放射性物質検査

令和 6 年 4 月から 6 月までの放射能検査は、水産物 26 体、農産物 6 検体、福祉保健センター等からの依頼検査 8 検体の合計 40 検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム 134 とセシウム 137 の合計で設定されています。

- 乳児用食品については 1kg あたり 50 ベクレル以下
- 飲料水については 1kg あたり 10 ベクレル以下
- 牛乳については 1kg あたり 50 ベクレル以下
- その他、一般食品については 1kg あたり 100 ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム 134 検出値	セシウム 137 検出値	セシウム 合計	備考
アカガレイ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 5 日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 5 日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 5 日	不検出	不検出	不検出	養殖
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 12 日	不検出	不検出	不検出	養殖
ウマヅラハギ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 12 日	不検出	不検出	不検出	天然
マボヤ	岩手県	三陸北部沖大船渡港	令和 6 年 4 月 12 日	不検出	不検出	不検出	養殖
アイナメ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 19 日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ(花鯛)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 19 日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 4 月 19 日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ(サゴシ)	岩手県	三陸北部沖大船渡港	令和 6 年 5 月 10 日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸北部沖石巻港	令和 6 年 5 月 10 日	不検出	不検出	不検出	養殖
ブリ(イナダ)	岩手県	三陸北部沖大船渡港	令和 6 年 5 月 10 日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 5 月 17 日	不検出	不検出	不検出	天然
シログチ(石持)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 5 月 17 日	不検出	不検出	不検出	天然
アオメエソ(目光)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 5 月 17 日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	北海道青森沖太平洋 横浜港	令和 6 年 5 月 31 日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸北部沖石巻港	令和 6 年 5 月 31 日	不検出	不検出	不検出	養殖
ブリ(イナダ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 5 月 31 日	不検出	不検出	不検出	天然
スルメイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 6 月 14 日	不検出	不検出	不検出	天然
シログチ(イシモチ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 6 月 14 日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 6 月 14 日	不検出	不検出	不検出	養殖
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 6 月 21 日	不検出	不検出	不検出	養殖

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム 134 検出値	セシウム 137 検出値	セシウム 合計	備考
ヒラメ	青森県	北海道青森沖太平洋 横浜港	令和 6 年 6 月 21 日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ(モウカザメ)	宮城県	北海道青森沖太平洋 気仙沼港	令和 6 年 6 月 21 日	不検出	不検出	不検出	天然
スルメイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和 6 年 6 月 28 日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	北海道青森沖太平洋 八戸港	令和 6 年 6 月 28 日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 農産物検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	産地	買取日	セシウム 134 検出値	セシウム 137 検出値	セシウム合計	備考
キュウリ	群馬県	令和 6 年 5 月 24 日	不検出	不検出	不検出	露地
カブの根	千葉県	令和 6 年 5 月 24 日	不検出	不検出	不検出	露地
ハウレンソウ	群馬県	令和 6 年 5 月 24 日	不検出	不検出	不検出	ハウス
キュウリ	神奈川県	令和 6 年 6 月 7 日	不検出	不検出	不検出	露地
ナス	群馬県	令和 6 年 6 月 7 日	不検出	不検出	不検出	露地
スイカ	千葉県	令和 6 年 6 月 7 日	不検出	不検出	不検出	露地

(3) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計
わらび水煮	一般食品	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出
イワナ	一般食品	秋田県	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出
鹿の肉	一般食品	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出
原木しいたけ	一般食品	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	1.13	1.13
蜂蜜	一般食品	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出
たけのこ水煮	一般食品	国産	医療局	令和 6 年 5 月 15 日	不検出	不検出	不検出

3 総水銀検査

令和 6 年 4 月から 6 月までの魚介類の総水銀検査は、15 検体(13 魚種)について実施しました。このうち、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

魚介類の水銀の暫定的規制値:検体 1 kgあたり総水銀 0.4 mgかつメチル水銀 0.3 mg

総水銀検査結果

検出値:検体 1 kgあたりに含まれる水銀のmg数 (PPM)

検体名	産地	備考	収去日	検出値
ヒラメ	愛知県	天然	令和 6 年 4 月 11 日	0.27
マダイ	茨城県	天然	令和 6 年 4 月 11 日	0.15
ウマヅラハギ	宮城県	天然	令和 6 年 4 月 11 日	0.01
イサキ	長崎県	天然	令和 6 年 4 月 11 日	0.07
マイワシ	鳥取県	天然	令和 6 年 4 月 11 日	0.02
ホウボウ	福岡県	天然	令和 6 年 5 月 23 日	0.04
ヒラメ	宮城県	天然	令和 6 年 5 月 23 日	0.06
スルメイカ	宮城県	天然	令和 6 年 5 月 23 日	0.05
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	天然	令和 6 年 5 月 23 日	0.06
ブリ(イナダ)	新潟県	天然	令和 6 年 5 月 23 日	0.07
アイナメ	岩手県	天然	令和 6 年 6 月 13 日	0.05
ウスメバル	新潟県	天然	令和 6 年 6 月 13 日	0.05
マサバ	岩手県	天然	令和 6 年 6 月 13 日	0.2
マダイ	新潟県	天然	令和 6 年 6 月 13 日	0.29
メダイ	千葉県	天然	令和 6 年 6 月 13 日	0.17

4 PCB 検査

令和 6 年 4 月から 6 月までの魚介類の PCB 検査は、5 検体(5 魚種)について実施しました。測定は衛生研究所にて実施したところ、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

PCB の暫定的規制値：遠洋沖合魚介類については 1 kgあたり 0.5 mg

内海内湾魚介類については 1 kgあたり 3 mg

PCB 検査結果

検出値、暫定的規制値：検体 1 kgあたりに含まれる PCB のmg数 (PPM)

検体名	産地	収去日	検出値	暫定的規制値
アイナメ	岩手県	令和 6 年 6 月 13 日	不検出	3
マサバ	岩手県	令和 6 年 6 月 13 日	不検出	0.5
メダイ	千葉県	令和 6 年 6 月 13 日	不検出	3
ウスメバル	新潟県	令和 6 年 6 月 13 日	不検出	3
マダイ	新潟県	令和 6 年 6 月 13 日	不検出	3

5 自然毒検査

貝毒検査

令和 6 年 4 月から 6 月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産 9 検体、輸入 4 検体、合計 13 検体、4 種の貝について実施しました。LC/MS/MS による機器分析法により下痢性貝毒、マウス法により麻痺性貝毒を検査した結果、規制値を超過した検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

貝毒の規制値

- 下痢性貝毒は 1kg あたり 0.16 mgオカダ酸当量(注釈 1)以下
- 麻痺性貝毒は 1g あたり 4 マウスユニット(注釈 2)以下

注釈 1:オカダ酸当量とは、測定で得られたオカダ酸、ジノフィシストキシン-1、ジノフィシストキシン-2 の検出値に係数を乗じた値の総和のことを言います。

注釈 2:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。麻痺性貝毒の場合、体重 20 グラムのマウスが 15 分で死亡する毒力が 1 マウスユニットと定義されています。

貝毒検査結果

下痢性貝毒検出値:検体 1kg あたりのmg数(PPM)

麻痺性貝毒検出値:検体 1g あたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ホタテガイ	北海道	令和 6 年 4 月 25 日	不検出	1.75 未満
アカガイ	中国	令和 6 年 4 月 25 日	0.02	1.75 未満
ハマグリ	国産	令和 6 年 4 月 25 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	北海道	令和 6 年 4 月 25 日	不検出	1.75 未満
アカガイ	中国	令和 6 年 5 月 9 日	不検出	1.94
ハマグリ	中国	令和 6 年 5 月 9 日	不検出	1.75 未満
ハマグリ	千葉県	令和 6 年 5 月 9 日	不検出	1.75 未満
アサリ	愛知県	令和 6 年 5 月 9 日	不検出	1.75 未満
ハマグリ	茨城県	令和 6 年 5 月 9 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	北海道	令和 6 年 6 月 6 日	不検出	1.75 未満
ハマグリ	千葉県	令和 6 年 6 月 6 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	宮城県	令和 6 年 6 月 6 日	不検出	2.26
アカガイ	韓国	令和 6 年 6 月 6 日	不検出	1.75 未満

6 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

令和6年4月から6月までの動物用医薬品検査は、冷凍エビ4検体について実施した結果、基準値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

動物用医薬品検査結果

検出値:検体1kgあたりのmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	検出薬剤	検出値	基準値
冷凍エビ	インド	令和6年6月24日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インドネシア	令和6年6月24日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インド	令和6年6月24日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インドネシア	令和6年6月24日	なし	不検出	なし